



特定非営利活動法人
日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

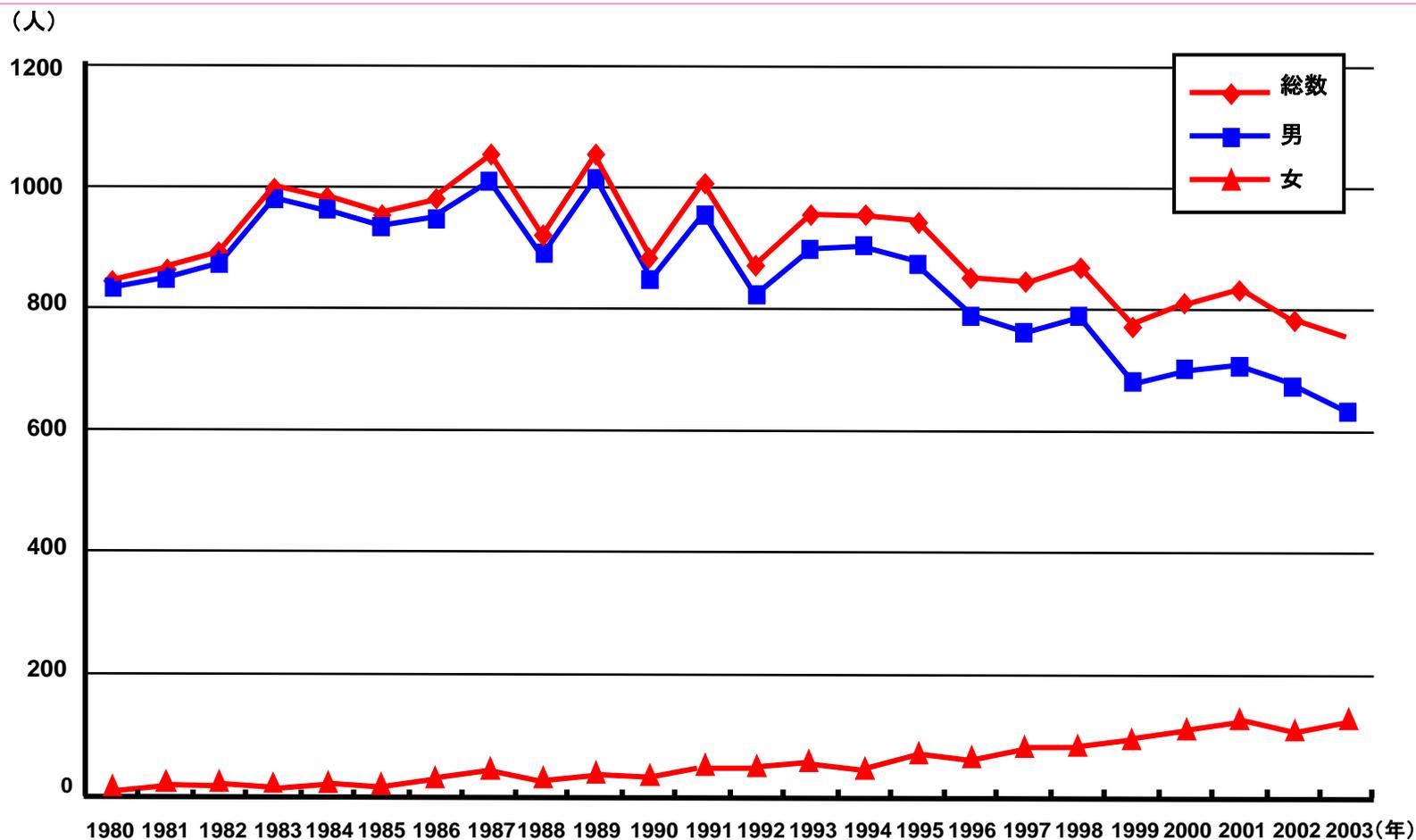


講演 「若手医師の外科離れの現状」

特定非営利活動法人
日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

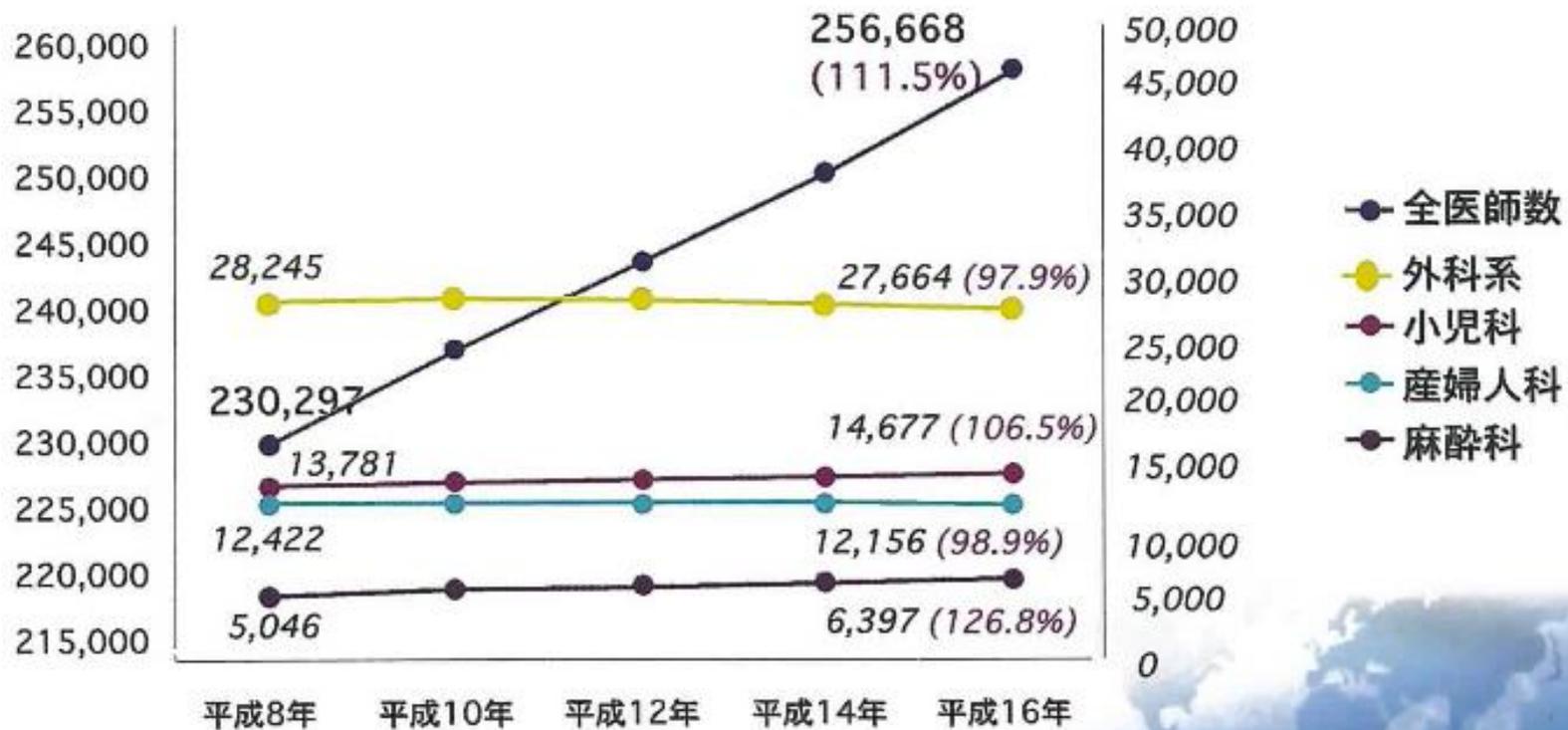
理事 中尾 昭公(なかお あきまさ)
監事 里見 進(さとみすすむ)

外科医志望者数の年次推移（回答教室・施設：363）



兼松隆之、日外会誌2005

全国の医師数の推移 (全医師数、小児科医、外科系、産婦人科、麻酔科)

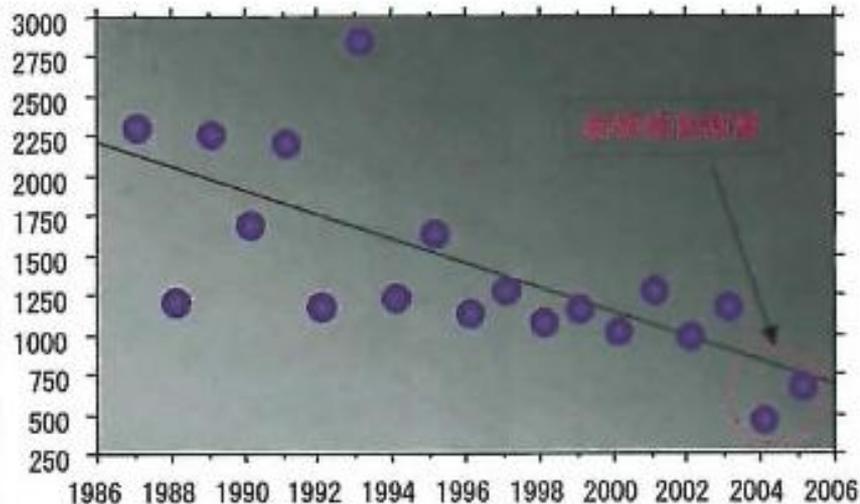


外科系 (外科、心血管外科、呼吸器外科、小児外科)

(厚労省統計)

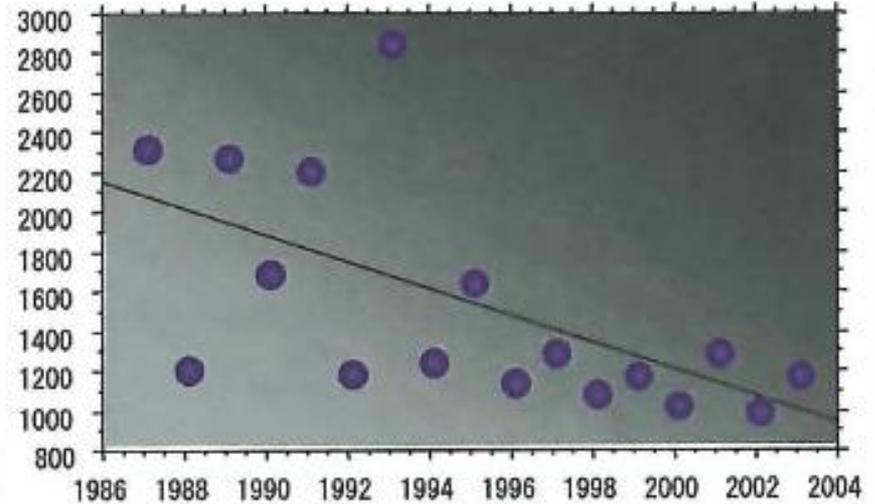
第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

日本外科学会新入会数の年次推移



$$Y = 153395.891 - 76.128 * X; R^2 = .501 \quad (p=.0007)$$

$$153396 / 76.13 = 2014.9$$



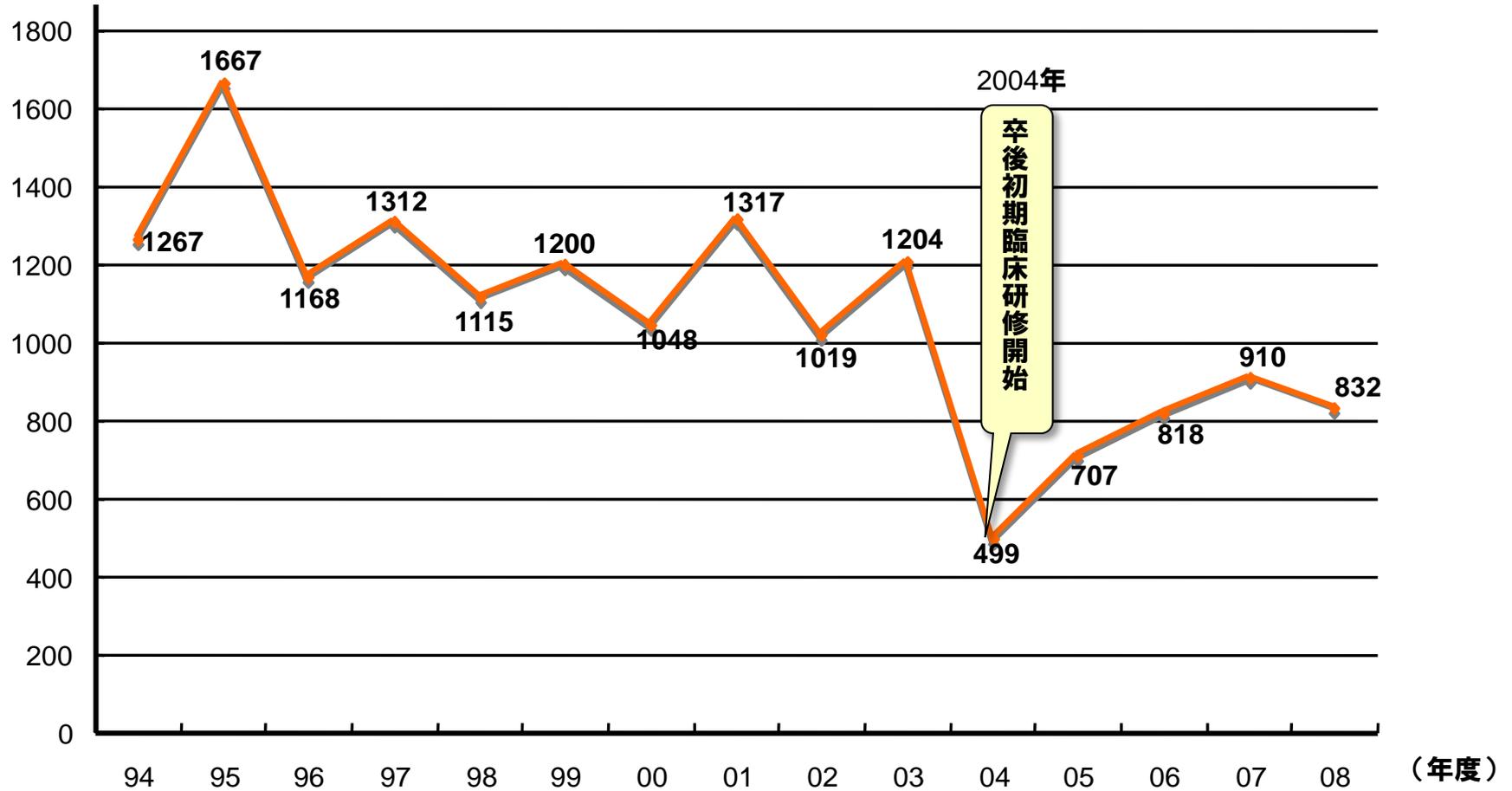
$$Y = 136073.713 - 67.434 * X; R^2 = .372 \quad (p=.01)$$

$$136073 / 67.43 = 2018.0$$

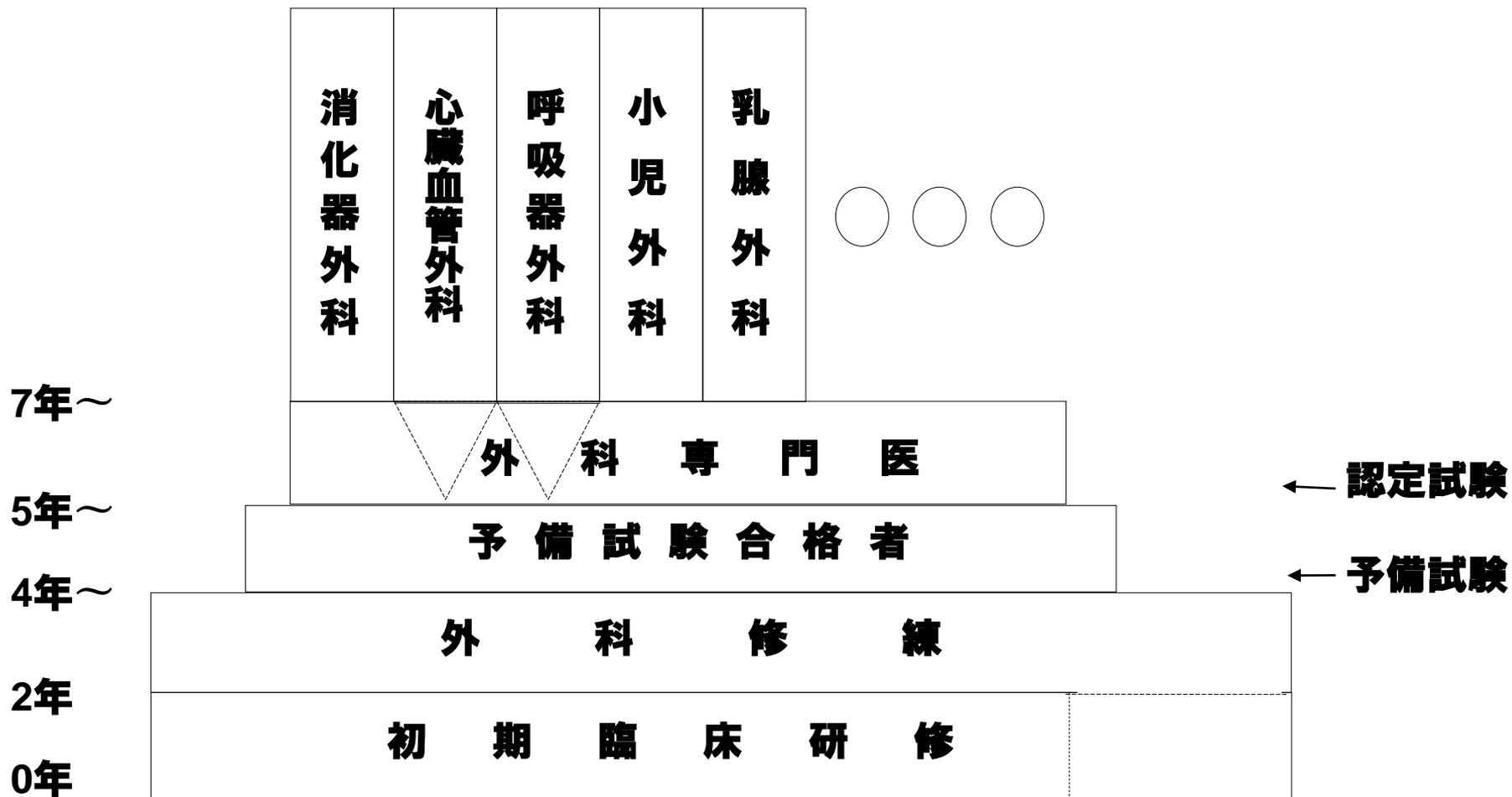
第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
 「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

日本外科学会新規入会者数

(入会者数)



現在の外科系専門医制度



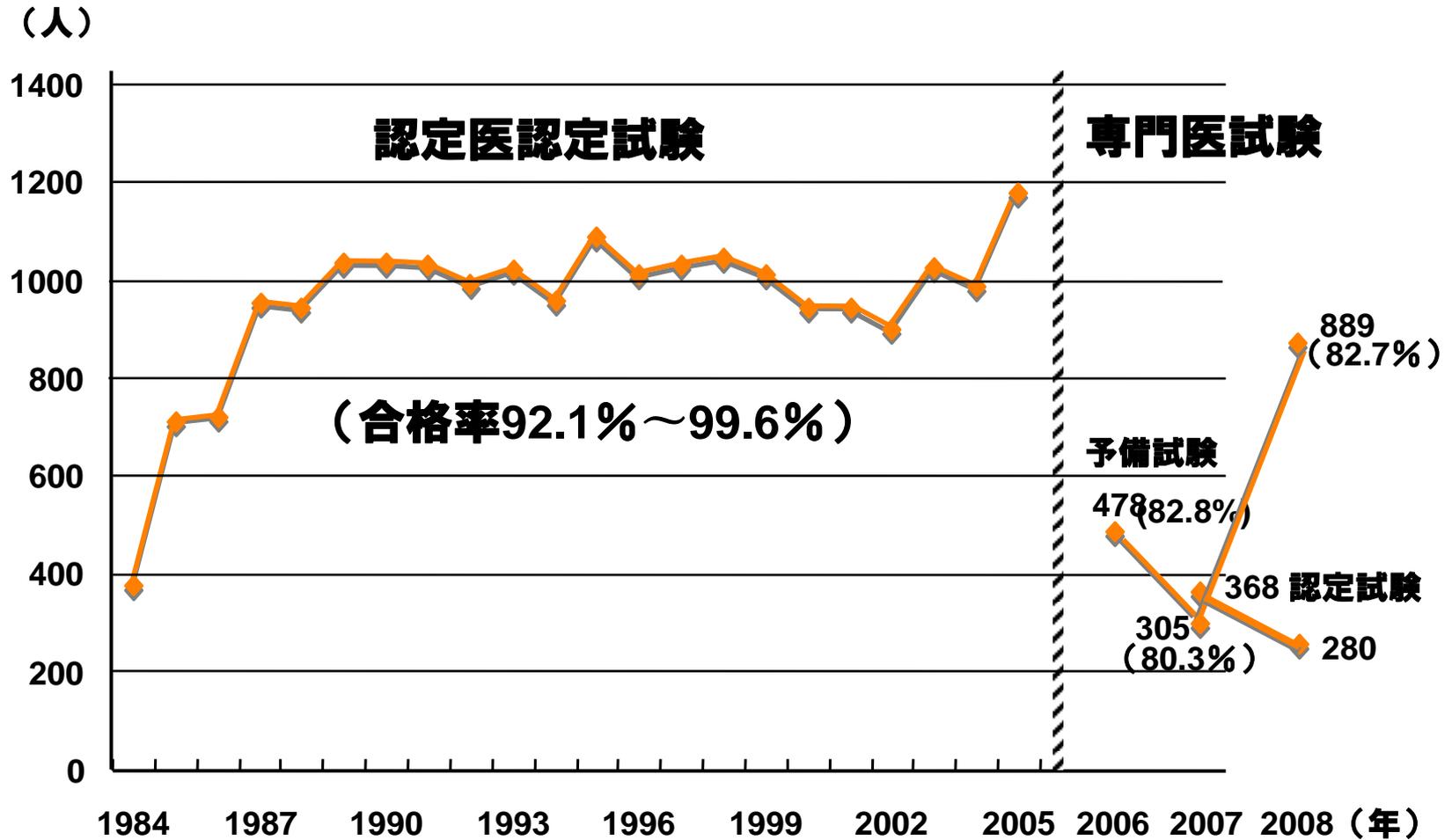
外科専門医取得条件

- ① 修練期間は5年以上(卒後初期臨床研修を含み)
- ② 卒後4年以降に筆記試験での予備試験合格必須
- ③ 5年目以降に面接試験で認定
- ④ 診療経験
 1. 修練期間中術者or助手として手術 350例以上
 2. 領域別分野にかかわらず術者として 120例以上
 3. 領域別分野の最低症例数を経験
 - 消化管および腹部内臓 50例
 - 乳腺、心臓・大血管、末梢血管、呼吸器、小児外科、外傷、頭頸部および体表・内分泌、鏡視下の外科を各10例
- ⑤ 業績
 - 学会発表, 論文発表

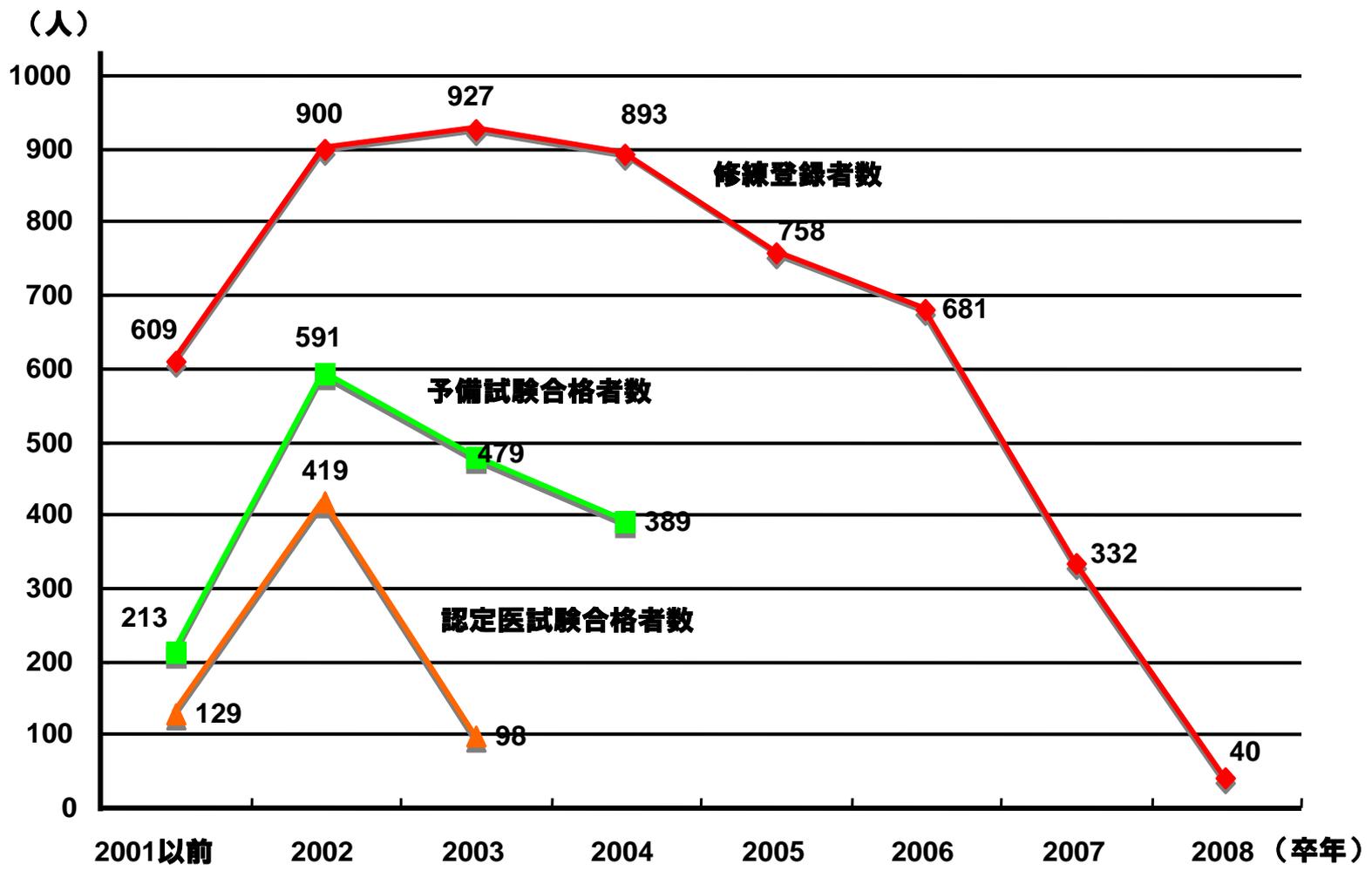
外科専門医の更新

- ① 5年毎(書類審査)
- ① 定期学術集会(10単位)の1回分必須、合計30単位以上の研修実績
- ① 5年間に100例以上の手術に従事
- ① 終身有効制の廃止

日本外科学会認定医認定試験合格者と 外科専門医予備試験・認定試験合格者の年次別推移



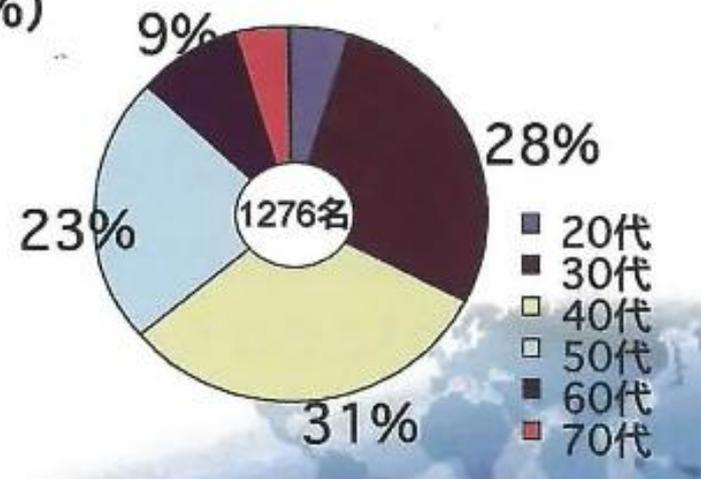
外科専門医修練開始登録者数（平成21年5月26日現在）



外科医が考える外科志望者減少の理由

日本外科学会アンケート調査より

- ① 労働時間が長いから (71.9%)
- ② 時間外勤務が多いから (71.8%)
- ③ 医療事故のリスクが高いから (68.2%)
- ④ 訴訟のリスクが高いから (67.3%)
- ⑤ 賃金が少ないから (67.1%)

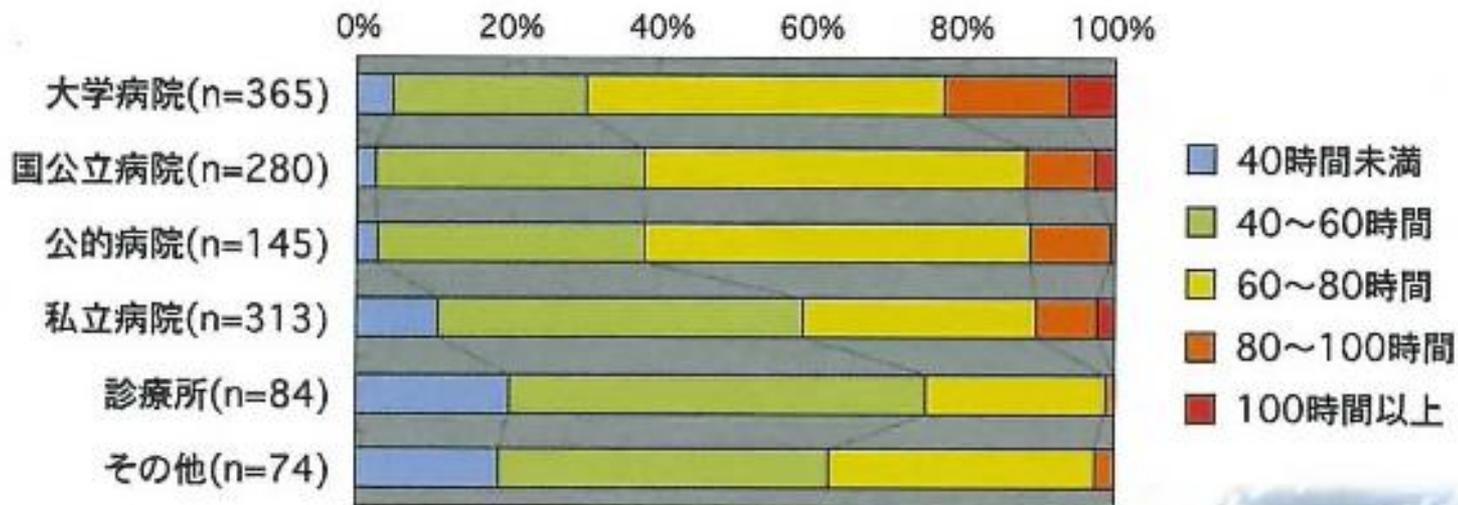


第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

施設と勤務時間

外科医の週平均勤務時間は59.5時間、診療所勤務者が47.7時間、病院勤務者が68.8時間

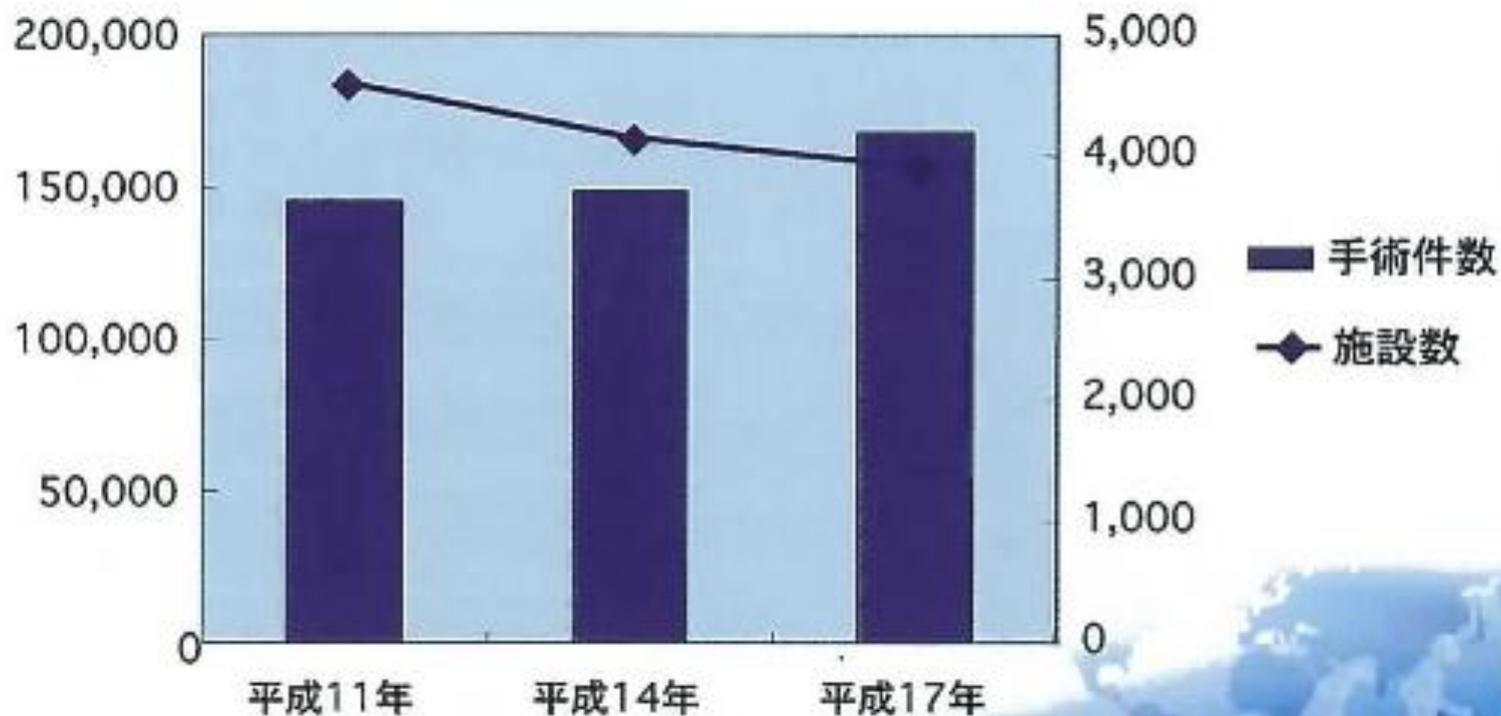
各施設別の勤務時間



(日本外科学会 アンケート調査より)

第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

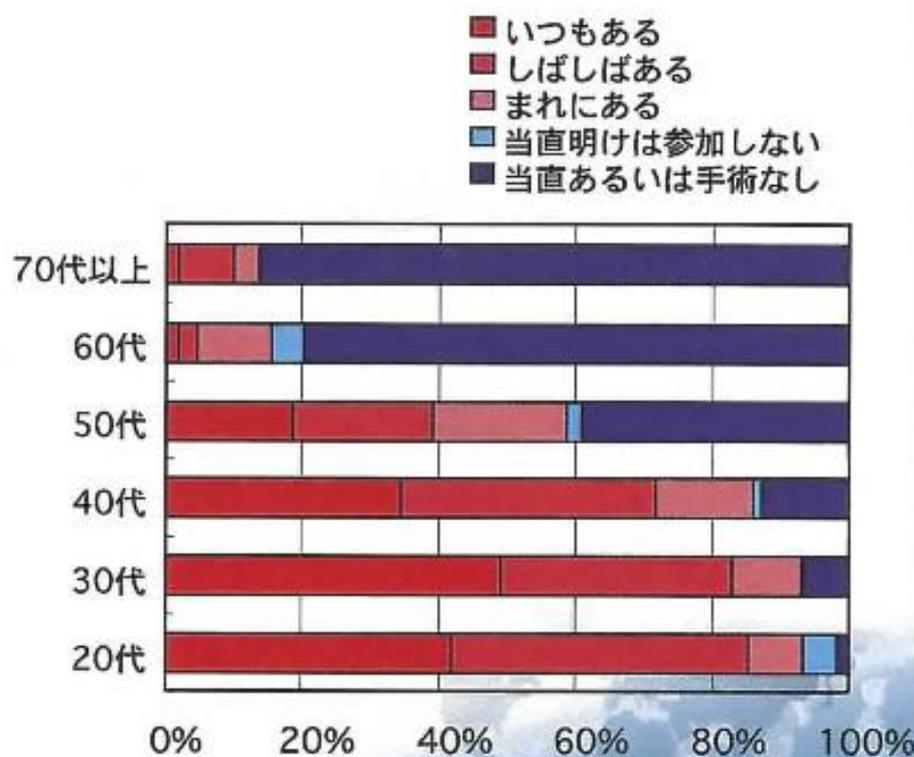
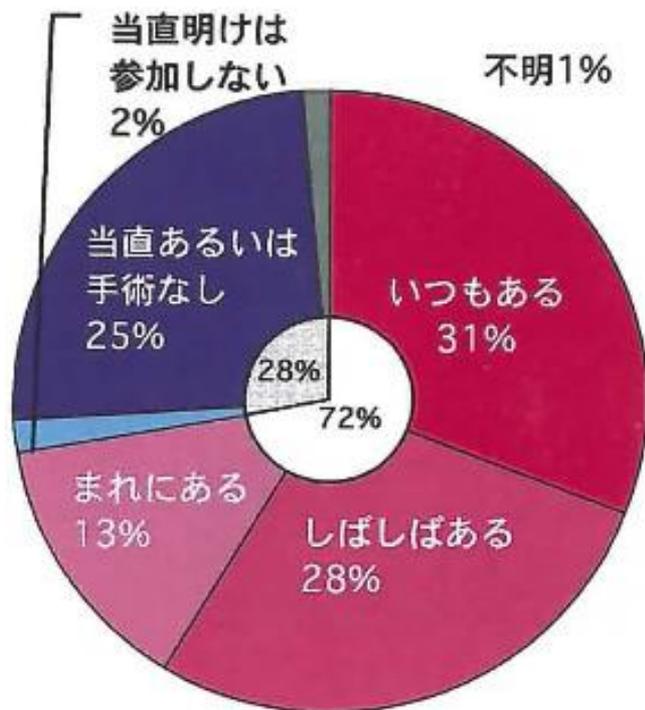
全国の手術施設数と手術件数



(厚生労働省 医療施設(静態・動態)調査・病院報告の概況より)

第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

当直明けの手術参加



(日本外科学会 アンケート調査 より)

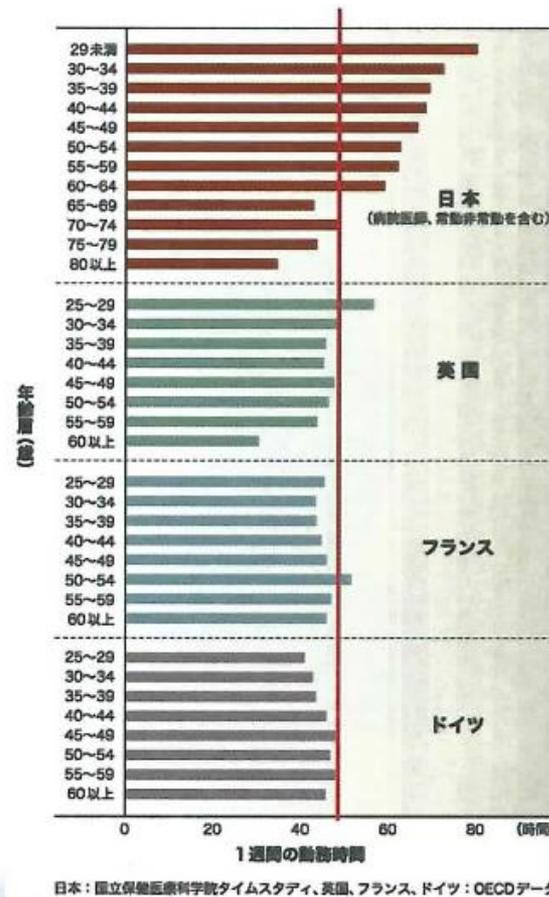
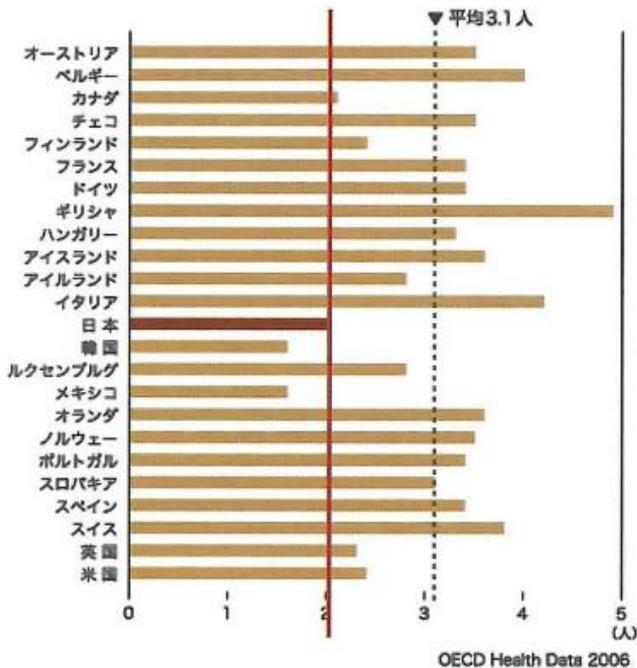
第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

OECD諸国の人口千人当たりの医師数と労働時間

OECD諸国の人口千人当たりの医師数と労働時間

Medical Tribune 2006.7.27

Opinion mail 医療問題への視点 医師（勤務医）不足問題を考える



第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

外科医療における分業化

Nurse Practitioner

(NP : 診療看護師)

Physician Assistant

(PA : 医療補助士、医療助手)

Nurse Anesthetist

(看護麻酔師)

事務処理

(クラーク)

医療訴訟

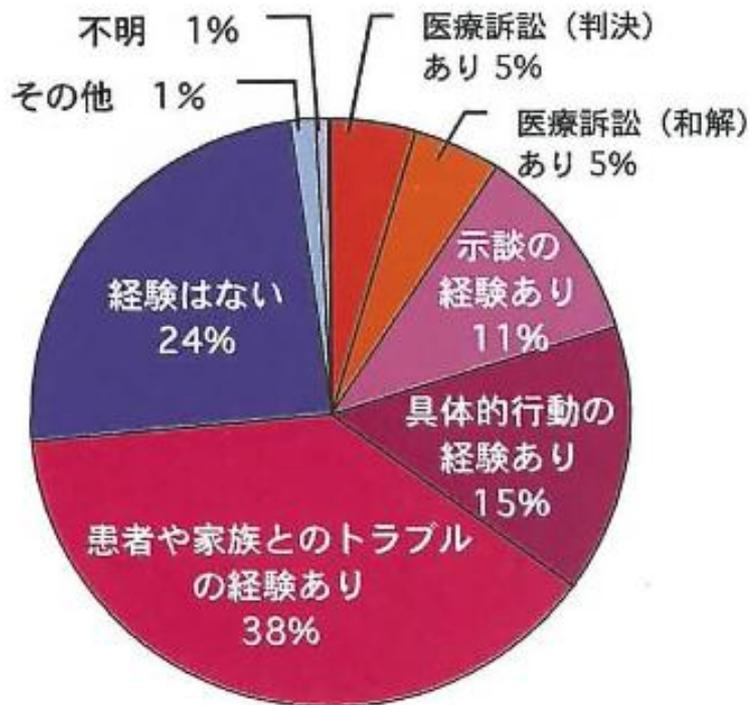
診療科別新受件数（医師千人あたり）



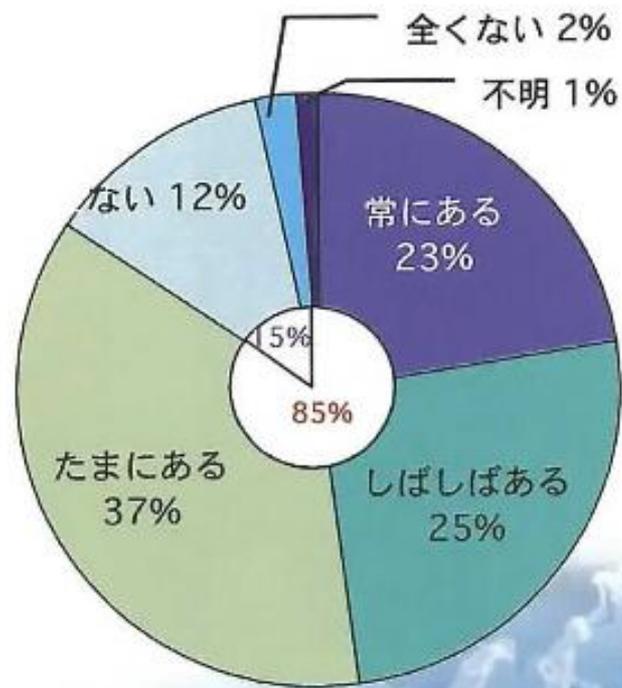
第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

医療訴訟に関する意識調査

医療訴訟の経験



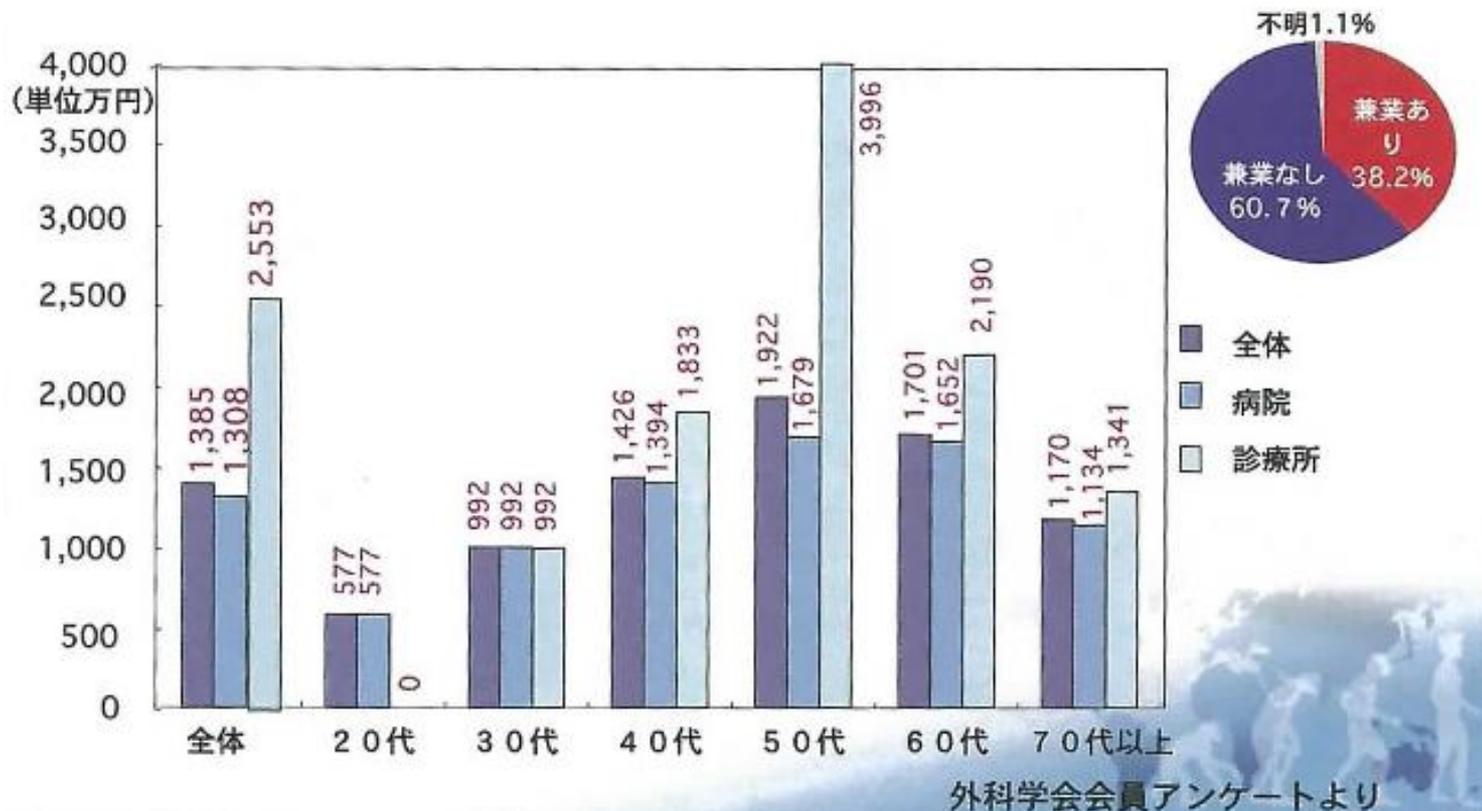
医療訴訟が治療に影響するか？



(日本外科学会 アンケート調査 より)

第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

勤務先別外科医平均収入



第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
 「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

米国における医師の平均給与

表1 Average salary in the US : Over 3 yrs in practice

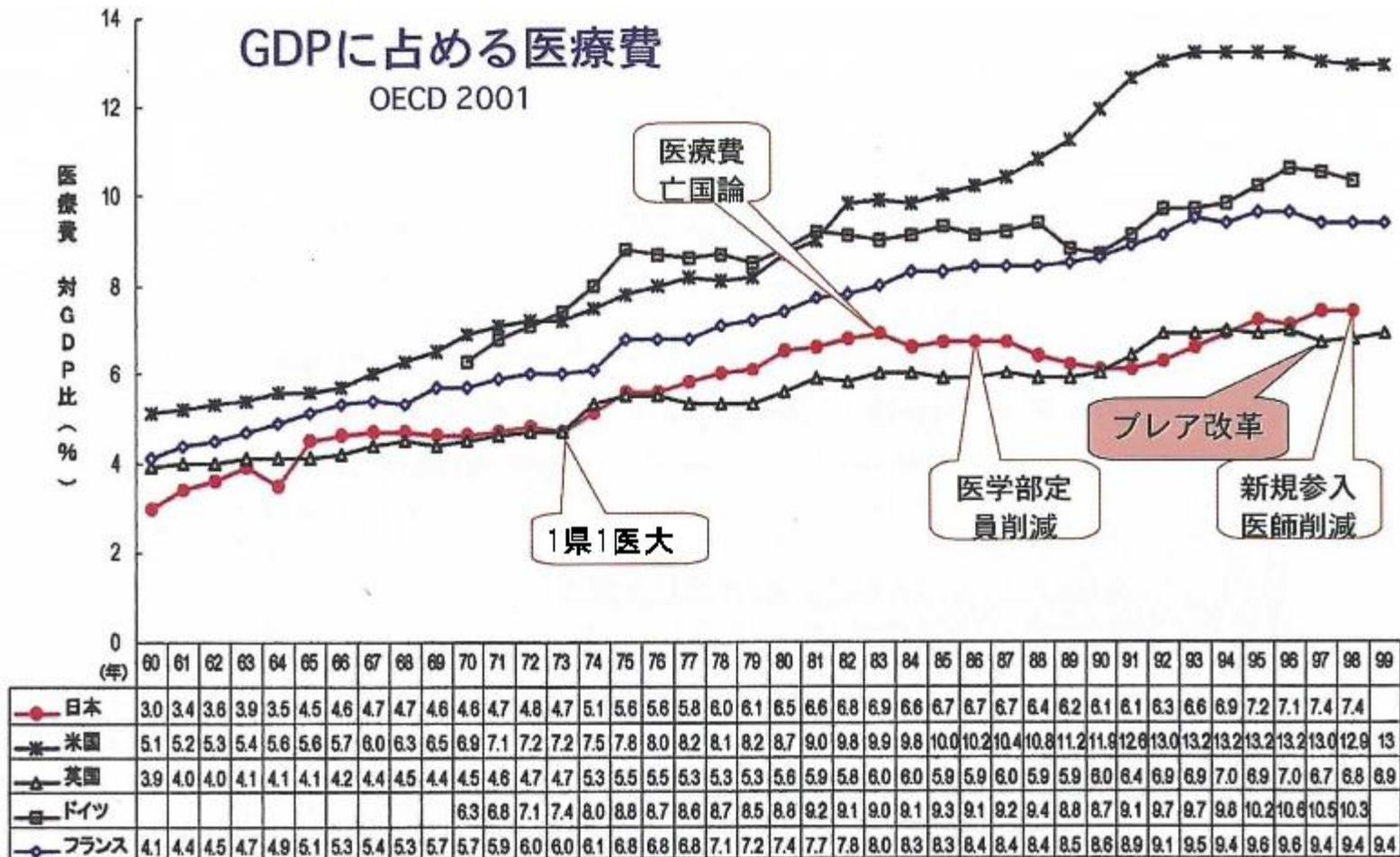
Source : HotJob.com, AMGA, physicianssearch.com

Speciality	US\$ (yrs training)
Cardio-Thoracic(胸部)	\$550,000 (7)
Neruological Surgery(脳)	\$500,000 (6)
Cardiology(invasive: 心臓)	\$420,000 (6)
Vascular surgery(血管)	\$370,000 (7)
Orthopedic surgery(整形)	\$340,000 (5)
Anesthesiology(麻酔)	\$260,000 (4)
General surgery(一般外科)	\$240,000 (5)
Pediatrics(小児)	\$140,000 (3)
Internal Medicine(内科)	\$120,000 (3)
Family Practice(家庭医)	\$100,000 (3)

大木隆生 (Montefiore Medical Center)

第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

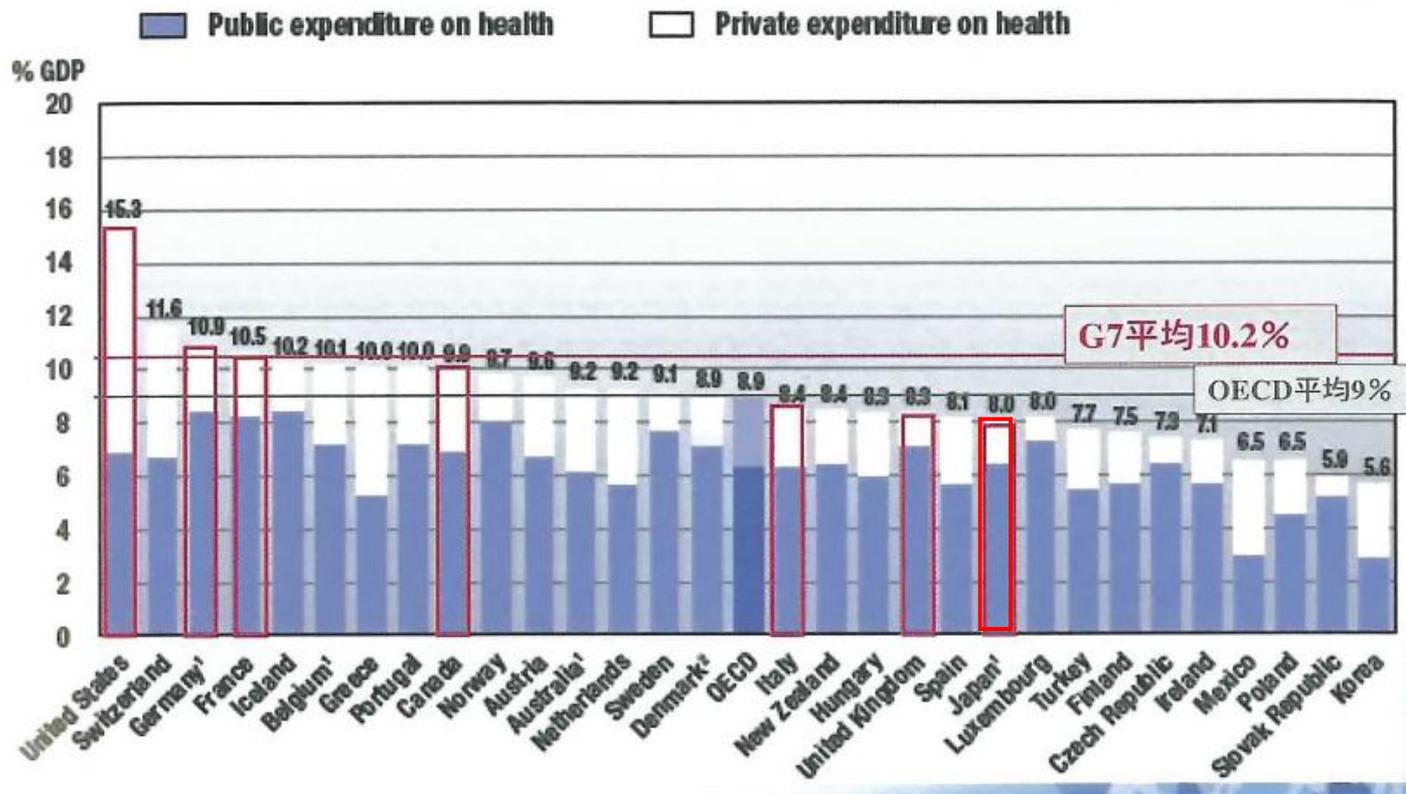
GDPに占める医療費 OECD 2001



第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

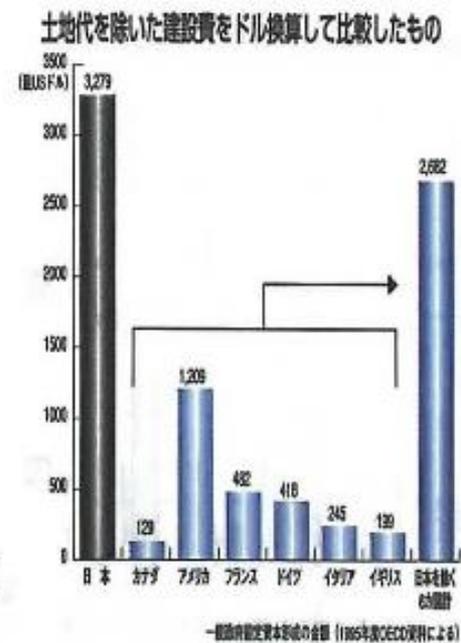
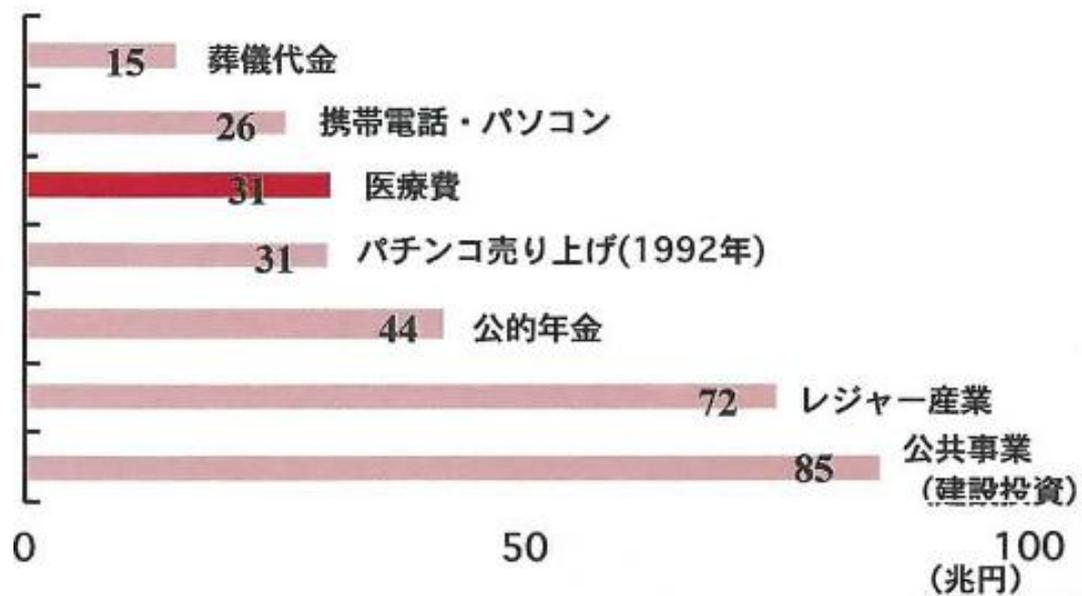
2004年 各国におけるGDPに占める医療費

Health expenditure, as a share of GDP, public and private expenditure, 2004



第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
 「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

日本の医療費は高いか？



(済生会栗橋病院 本田 宏)

第107回日本外科学会定期学術集会 会長講演
 「社会と共に進化する外科学」 門田守人 2007年

第110回日本外科学会定期学術集会会告（第1次）

会員各位

第110回日本外科学会定期学術集会
会頭 中尾 昭公
(名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学教授)

第110回日本外科学会定期学術集会を下記のとおり名古屋にて開催いたします。会員の皆さまには多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

会 期: 2010年4月8日（木）、9日（金）、10日（土）

会 場: 名古屋国際会議場

メインテーマ: 古^鑑高懸（こかんこうけん）-Back to the Future of Surgery-

名古屋大学の外科はローレツ、後藤新平、司馬凌海らが華々しく活躍した時代から140年の歴史があります。その歴史も探訪しながら、多くの先達、現役最前線の外科医より力強いメッセージを若い外科医に伝達し、21世紀の発展に繋がる学術集会を企画したいと考えてきました。そこで今回の学術集会のメインテーマを「古^鑑高懸（こかんこうけん）-Back to the Future of Surgery-」としました。もう一度外科の原点に立ち返って考え直してみたいと思っています。

プログラム概要（予定）

・特別企画

1. 外科の魅力を伝える卒前・卒後教育とは
2. 外傷外科医をいかに育成すべきか
3. 忙しすぎる外科医・労働環境改善への取り組み
4. 医療安全調査委員会の構築
5. 女性外科医の勤務継続とキャリアアップのために何が必要か？